



Sotaとはじめる /

[Sotaとはじめるフローチャート編]



プログラミング スタートガイド [基本操作]

準備すること

- 1 Sota (本体)
- 2 「Sota とはじめるフローチャート」がインストールされている Windows 10 (64bit) パソコン
- 3 ①と②をあらかじめ Wi-Fi で接続しておく。

※Sota の設定方法は、Sota 本体の取扱説明書をご参照ください。



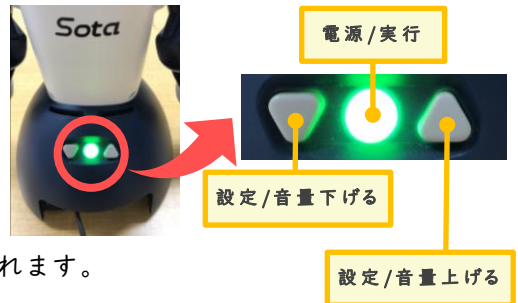
1. Sota の電源を入れる / 電源を切る

● 電源を入れる

電源ボタン ● を長押し (1秒くらい) すると電源が入ります。電源が入ると「おはよう」と言います。
 ※電源を入れると今までに登録した Wi-Fi に自動的に接続されます。

● 電源を切る

電源ボタン ● を長押し (1秒くらい) すると電源が切れます。
 電源を切る処理がはじまると「おやすみなさい」と言います。



2. IP アドレスを確認する

- 1 Sota の背面の ▲▼ を同時に長押し (3 秒くらい) します。⇒ 設定モードになります。
- 2 ▲ を 1 回 押し て 「IP アドレス」 を 選 ん で、実行ボタン ● を 押 します。
 ※1つの項目の操作が終わると、通常モードに戻ります。
- 3 Sota が 読 み 上 げ た IP アドレスをメモします。

192.168. ____ . ____

設定ボタンを押すごとに設定項目が切り替わります。

- 1 IPアドレス
(Sotaに設定されているIPアドレスを読み上げます。)
- 2 動作テスト
(LED/カメラ/マイクなどの動作テストを行います。)
- ... ④~⑦はシステム関連の設定
- 3 設定モード終了
(設定モードを終了します。)

3. プログラミングソフトと Sota を接続する

- 1 デスクトップの を開きます。
Sotaとはじめるフローチャート
- 2 を選んで、メモした IP アドレスを入力して [せっぞく] をクリックします。
 ⇒ 「ちょっとまってね」と表示され、接続処理をしています。
- 3 接続完了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
 ⇒ 接続状態になります。

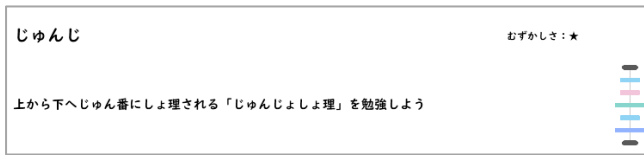
※プログラミングソフトを閉じる前には必ず「せっだん」をします。



4. プログラムを作る

簡単なプログラムを作って、動作確認をします。

- 1 メニューの[じゅんじ]をクリックします。



- 2 ブロックに Sota の言葉を入力し、動きを選びます。

命令を変える

Sotaの言葉を入力する

クリックして、動きを選ぶ

5. プログラムを実行する / 途中で止める

● プログラムを実行する

Sota の目の色がオレンジ色に点灯している時に、▶️をクリックします。プログラムの実行が開始されると、▶️に変わり、少しの間 Sota の目の色がオレンジ色で点滅します。

● プログラム実行中に途中で止める

プログラムが実行中 ▶️の時に、プログラムを止めたい場合は、■をクリックします。

Sotaの目の色が水色の時に話しかけます。



Sotaが聞き取った言葉は、下の場所に表示されます。

